

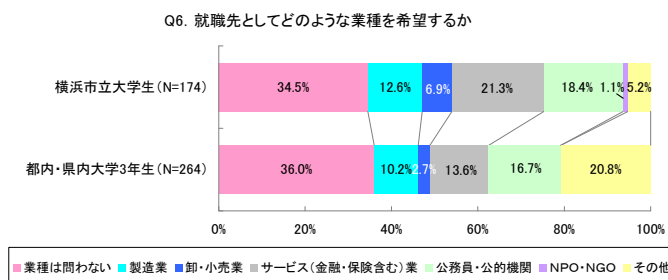
平成 25 年度『金沢区内中小企業への若手人材確保による 中小企業活性化（課題解決・事業提案）』調査報告（概要版）

1. 結果概要

① 就職先として希望する業種 約 3 分の 1 の学生は、就職先の業種は問わない

就職先として希望する業種（21 頁参照）について、都内・県内大学 3 年生（以下、都内・県内大学生）では、「業種は問わない」が同 36.0%と最も多くなった。

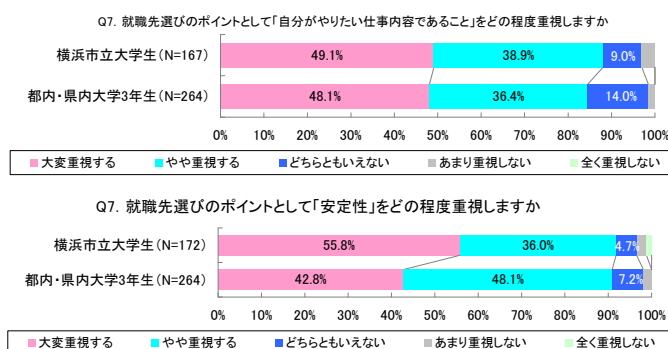
横浜市立大学 3 年生（以下、市立大学生）においても、「業種は問わない」が構成比 34.5%と最も多くなった。市立大学生は都内・県内大学生に比べて「サービス業」が 7.7 ポイント高い結果であった。



② 就職先選びで大変重視するポイント 「やりたい仕事内容であること」を重視している学生が大半

就職先選びで大変重視するポイント（24 頁参照）について、都内・県内大学生では、「自分がやりたい仕事内容であることを大変重視する」が構成比 48.1%と最も多く、市立大学生においても、同 49.1%と「安定性」に次いで 2 番目に多くなった。

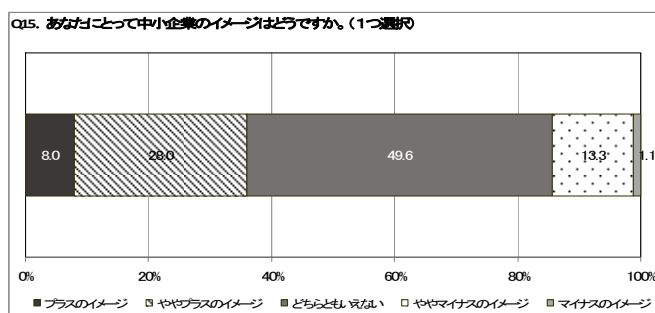
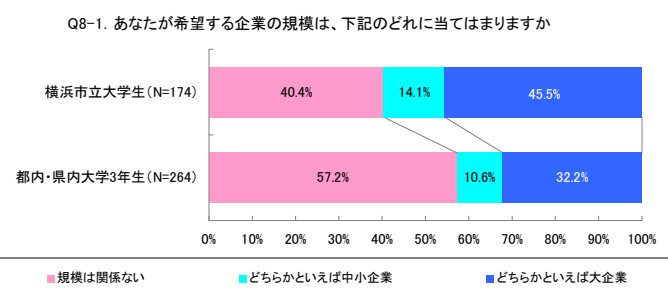
市立大学生では、「安定性があることを大変重視する」が構成比 55.8%と最も多く、都内・県内大学生においては、同 42.8%と 2 番目に多くなった。



③ 希望する企業の規模 「希望する企業の規模」は、大企業にこだわらない学生も多い

就職先として希望する企業規模（26 頁参照）について、都内・県内大学生では、「規模は関係ない」が構成比 57.2%と最も多くなった。市立大学生では、「どちらかといえば大企業」が同 45.5%と最も多くなった。市立大学生は都内・県内大学生に比べて「どちらかといえば大企業」が 13.3 ポイント高い結果であった。

また、横浜市立大学の学生のうち、「どちらかといえば大企業を希望」（45.5%）のなかでも、中小企業に対するイメージについては、「プラス」もしくは「ややプラス」のイメージを持つ割合が同 43.6%にものぼることも分かった。（64 頁参照）



※Q8-1 で「どちらかといえば大企業」と答えた横浜市立大学生 (N=71) から抽出

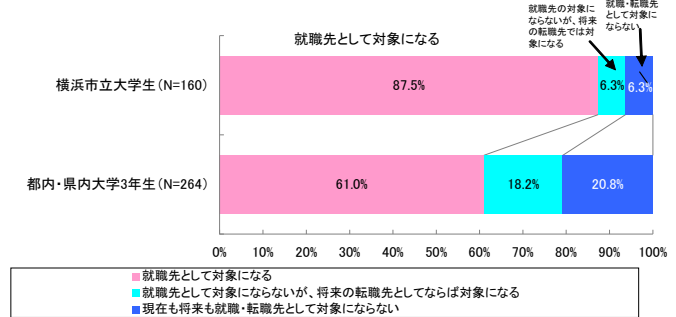
④横浜市内の中小企業は就職対象になるか

市立大学生で約 9 割、都内・県内大学生も約 6 割が「市内中小企業も対象になる」と回答

横浜市内中小企業は就職対象になるか (35 頁参照) という設問に対しては、市立大学生では「就職先として対象になる」が構成比 87.5%と最も多く、都内・県内大学生においては、同 61.0%となった。

都内・県内大学生は市立大学生に比べて「就職先として対象になる」と考える学生が 26.5 ポイント低い結果であった。

※Q8-1の横浜市立大学生における「どちらかといえば大企業」(45.5%)から抽出
Q9. 横浜市内の中小企業は、あなたの就職先として対象になりますか



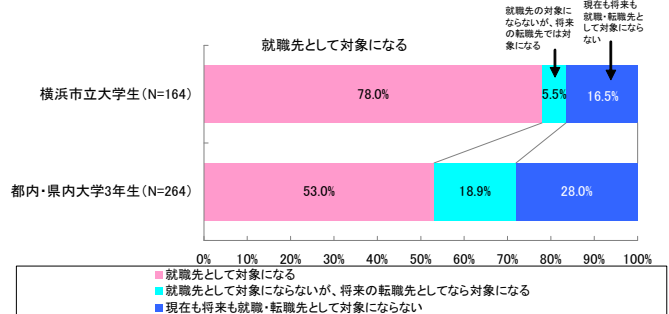
⑤金沢区内の中小企業は就職対象になるか

市立大学生で約 8 割、都内・県内大学生も約 5 割が「区内中小企業も対象になる」と回答

金沢区内中小企業は就職対象になるか (45 頁参照) という設問に対しては、市立大学生では「就職先として対象になる」が構成比 78.0%と最も多く、都内・県内大学生においては、同 53.0%となった。

都内・県内大学生は市立大学生に比べて「就職先として対象になる」と考える学生が 25.0 ポイント低い結果であった。

Q11. 横浜市金沢区には国内最大規模の産業団地があり、多くの中小企業があります。十分な就職情報が得られれば、あなたの就職先として対象になりますか。



⑥市内中小企業の就職情報として重視するもの

説明会など企業の生の声を聞きたいという割合が高い

市内中小企業の就職情報として「大変重視する」および「重視する」の合計割合 (51 頁参照) では、市立大学生では、「大学内で説明会を開いてほしい」が構成比 87.3%と最も多く、「実際に働いている人の話を個人的に聞きたい」が同 79.6%と続いた。

都内・県内大学 3 年生でも「大学内で説明会を開いてほしい」が同 62.8%と最も多く、「実際に働いている人から仕事の話をも個人的に聞きたい」が同 58.4%と、企業の生の声を聞きたいという回答が多かった。

Q12. 市内中小企業の就職情報として「大変重視する」「重視する」の合計割合

選択肢	横浜市立大学 (N=166)	都内・県内大学3年生 (N=264)
大学内で説明会を開いてほしい	87.3%	62.8%
実際に働いている人から仕事の話をも個人的に聞きたい	79.6%	58.4%
ホームページが充実した中小企業のイメージが良い	71.1%	51.9%
中小企業への就職の仲介機関が必要である	53.7%	48.5%
バスを使用した現地企業見学会に参加したい	50.6%	46.2%
Facebook等で採用情報を発信してほしい	45.1%	32.6%
単位認定されるインターンシップに参加したい	42.7%	40.6%
東京都心でも集団で説明会を開催してほしい	38.0%	59.8%

2. 調査項目別の上位2回答

調査項目	横浜市立大学3年生	東京都内・神奈川県内 大学3年生
Q1. あなたの所属学系は下記のどれに該当しますか。	1. 国際教養学系 39.9% 2. 経営科学系 33.5%	1. 文系(その他) 28.4% 2. 文系(社会科学) 24.2%
Q2. あなたの性別をお答えください。	1. 女性 69.5% 2. 男性 30.5%	1. 女性 50.8% 2. 男性 49.2%
Q3. あなたは長男・長女ですか。	1. 長男または長女である 72.1% 2. 長男・長女でない 27.9%	1. 長男または長女である 77.3% 2. 長男・長女でない 22.7%
Q4. 実家(自宅)の親の職業は以下のどれですか。	1. 大企業の会社員 36.0% 2. 中小企業の会社員 26.2%	1. 大企業の会社員 43.2% 2. 中小企業の会社員 25.4%
Q5. 大学へは自宅から通学していますか、自宅外(アパート・寮等)からの通学ですか。	1. 自宅から通学 53.4% 2. 自宅外から通学 46.6%	1. 自宅から通学 79.2% 2. 自宅外から通学 20.8%
Q6. 就職先としてどのような業種を希望しますか。	1. 業種は問わない 34.5% 2. サービス(金融・保険含む)業 21.3%	1. 業種は問わない 36.0% 2. その他 20.8%
Q7. 就職先選びのポイントとして大変重視する項目	1. 安定性があること 55.8% 2. 自分がやりたい仕事内容であること 49.1%	1. 自分がやりたい仕事内容であること 48.1% 2. 安定性があること 42.8%
Q8-1. あなたが希望する企業の規模	1. どちらかといえば大企業 45.5% 2. 規模は関係ない 40.4%	1. 規模は関係ない 57.2% 2. どちらかといえば大企業 32.2%
Q8-2. なぜ中小企業を希望しますか。	1. 家族的な組織だから 36.4% 2. 自分の能力や強みが発揮できそうだから 31.8%	1. 自分の能力や強みが発揮できそうだから 46.4% 2. 家族的な組織だから 28.6%
Q8-3. なぜ大企業を希望しますか。	1. 安定しているから 42.9% 2. 賃金が高そうだから 18.6%	1. 安定しているから 51.8% 2. 賃金が高そうだから 11.8% 2. 福利厚生や寮が充実しているから 11.8%
Q9. 横浜市内の中小企業は、あなたの就職先として対象になりますか。	1. 就職先として対象になる 87.5% 2. 就職先として対象にはならないが、将来の転職先としてならば対象になる 6.3% 2. 現在も将来も就職・転職先として対象にならない 6.3%	1. 就職先として対象になる 61.0% 2. 現在も将来も就職・転職先として対象にならない 20.8%
Q10. 横浜市内に金沢区(八景島シーパラダイスがある区)があるのを御存知ですか。	1. 知っている 99.4% 2. 知らなかった 0.6%	1. 知っている 66.3% 2. 知らなかった 33.7%

調査項目	横浜市立大学3年生	東京都内・神奈川県内 大学3年生
Q11. 横浜市金沢区の中小企業は十分な就職情報が得られれば、あなたの就職先として対象になりますか。	1. 就職先として対象になる 78.0% 2. 現在も将来も就職・転職先として対象にならない 16.5%	1. 就職先として対象になる 53.0% 2. 現在も将来も就職・転職先として対象にならない 28.0%
Q12. 横浜市内の中小企業に関する就職情報として大変重視する項目。	1. 大学内で説明会を開いてほしい 54.2% 2. 実際に働いている人からの仕事の話を個人的に聞きたい 38.0%	1. 大学内で説明会を開いてほしい 17.0% 2. 実際に働いている人からの仕事の話を個人的に聞きたい 13.3%
Q13. あなたは在学中か将来、起業したいですか。	1. 特に起業は考えていない 88.0% 2. 卒業後、何年か働いてから起業したい 12.0%	1. 特に起業は考えていない 86.4% 2. 卒業後、何年か働いてから起業したい 11.0%
Q14. 将来起業するとしたら、起業する場所として横浜市内は対象になりますか。	1. どちらともいえない 45.8% 2. 対象になる 45.1%	1. どちらともいえない 49.2% 2. 対象になる 26.9%
Q15. あなたにとって中小企業のイメージはどうか。	1. ややプラスのイメージ 36.7% 2. どちらともいえない 35.5%	1. どちらともいえない 49.6% 2. ややプラスのイメージ 28.0%
Q16. あなたにとって大企業のイメージはどうか。	1. ややプラスのイメージ 41.6% 2. プラスのイメージ 27.1%	1. ややプラスのイメージ 45.1% 2. どちらともいえない 31.4%
Q17-1. あなたにとって大企業のイメージがある項目。	1. 国際的な事業 51.8% 2. 強者である 47.5%	1. 国際的な事業 36.4% 2. 強者である 29.5%
Q17-2. あなたにとって中小企業のイメージがある項目。	1. 下請け仕事 52.5% 2. ベンチャービジネス 37.6%	1. 下請け仕事 42.8% 2. 弱者である 22.7%
Q18. これまで大学の講義でビジネスプラン(事業計画書)の書き方について講義を受けたことがありますか。	1. ない 79.5% 2. ある 20.5%	1. ない 90.9% 2. ある 9.1%
Q19. 下記の科目を大学で履修したことがありますか。(複数選択可)	1. ベンチャービジネス(企業)論 55.4% 2. 中小企業(経営)論 36.9%	1. あてはまるものはない 89.8% 2. 中小企業(経営)論 6.4%
Q20. あなたが利用しているSNS(下記の中)はありますか。(複数選択可)	1. LINE 90.2% 2. Facebook 81.7%	1. LINE 72.0% 2. Twitter 53.4%